

科目名	こどもと文化Ⅱ		担当教員	深谷 ベルタ・池谷 潤子 高森 智子		
			担当形態	複数		
テキスト	適宜資料を配布する。	単位数 授業形態	1単位	演習	開講時期	後期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年中行事についての知識を身につけ、説明することができること。 ・子どもとあそびについての知識を身につけ、実践することができること。 ・課題について適切な資料を用いて調べ、まとめることができること。 ・配布された資料を分類・整理して、ポートフォリオを作成することができること。 <p>■授業の概要</p> <p>子どもが成長していく上で、児童文化財との関わりが重視されている。この授業では、子どもの文化を子どものあそび文化及び保育の歳時記の視点から整理し、その内容と意義について理解すると共に、子どもの文化の伝承の変遷から伝承することの意義を考える。様々な児童文化財について講義による知識の習得を図るとともに、実際に取り組むことで技能を身につける他、グループ学習の成果を発表する。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 外あそびを計画しよう 第2回 外あそびをしよう 第3回 各国の子育て「ベイビーズ」 第4回 様々な保育実践「子どもこそミライ」 第5回 年中行事の由来やしきたり、関係する話や歌について調べる 第6回 年中行事の由来やしきたり、関係する話や歌についてまとめる 第7回 年中行事について発表する 第8回 里山保育で育つ子どもたち①「里山から学ぶ」 第9回 里山保育で育つ子どもたち②「他者との関わり」 第10回 子どものあそびと成長①「挑戦する心」 第11回 子どものあそびと成長②「葛藤と克服」 第12回 遊具とリスクハザード 第13回 お正月あそびをしよう 第14回 鬼ごっこをしよう 第15回 まとめ</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマに応じて、事前に出した課題を元に授業を行うことがあります。各自準備をした上で、授業に臨んでください。 ・授業後に、テーマに応じたワークシートを作成します。作成したシートはポートフォリオに保管し、指定された期日までに提出してください。 ・その他、必要に応じて課題が出ることがあります。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオの内容 — 30% ・実技や発表課題・レポート — 30% ・授業への参加態度（活動への積極的な取り組み、発言内容等） — 40% 						
参考文献	授業中に適宜示します。		特記事項	<準備するもの> クリアポケットフォルダー（40ポケット型・A4サイズ） 【課題等のフィードバック方法】 学生の発表に対してはコメントをする。		
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状選択必修 保育士資格選択必修		幼	教科に関する科目		
			保	保育の表現技術		